

# 報 ずらんの里

2016年 7月号 No. 184

発行者

〒869-5161  
八代市葭牟田町435番地  
特別養護老人ホームずらんの里  
Tel 0965-39-7511  
Fax 0965-39-7512  
施設長 福田道子

## あじさい見学 梅雨の晴れ間に



梅雨入りして間もない6月6日(月)、7日(火)の二日間にかけて宮地町にある「春光寺」に紫陽花見学に行きました。



皆さんの笑顔が素敵でした！また来年も行きましょうね！

現地に着くと、多くの方が見学にこられ賑わっており、大きく立派に咲いた紫陽花が見えると、「綺麗なかな」と聴かれました。村上鉄蔵さん(92歳)からは、「ほう、ほう。」と紫陽花を指で差し満面の笑みが見られていました。また、濱田フクエさん(88歳)は、「外は気持ちよかですね」と満喫されていました。

最後は、記念撮影をし帰り際の車内では、花の思い出話が飛びかい、良い見学になりました。  
介護福祉士 植原 智樹

## 『父の日』

日頃の感謝を込めて。。。

6月19日(日)は父の日でした。始まりはアメリカで男手一つで育ててくれた父に感謝をする日だそうです。母の日の花はカーネーションに対して父の日はバラで気持ちを表します。当日は手に黄色の花束を頭には冠をかぶってもらい一緒に記念撮影を行いました。皆さん照れくさそうにされていました。

高植福一氏(71歳)は息子さんやお孫さんが来られてとても嬉しそうに笑顔で面会されていました。塩塚昭敏氏(89歳)は写真撮影の際に「ありがとう」と喜んで頂いて私たち職員も嬉



## 家族会総会!

6月16日(水)平成28年度家族会総会が行われました。会長の田嶋邦子さんの挨拶で「皆さんと一緒に頑張っていきたいと思います」とのお言葉をいただきました。

その後平成27年度の活動・決算報告・監査報告並びに平成28年度の活動計画案・予算案についての議案が審議され、いずれの議案も可決されました。



久々にご家族の方と一緒に食事を楽しまれる重松マチエさん!

総会後は、ふれあいの日と銘打って、入所者、ご家族一緒に食事をしました。家族でテーブルを囲み和やかに食事をとったり、話が盛り上がったりして、思い思いに楽しいひと時を過ごしてもらいました。

介護福祉士 上田有希

## 祝 ~7月の誕生者~

- 早田 民子様 (T13.7.29 92歳)
- 濱田 フクエ様 (S2.7.22 89歳)
- 本藤 テルヨ様 (S4.7.13 87歳)
- 岡見 清子様 (S7.7.27 84歳)

介護福祉士 岡崎貴子

しかったです。これからも元気で長生きして頂き来年も感謝の気持ちを伝えたいです。





# 社会福祉法人天龍会の【事業所紹介 PART 4】 ～すずらんの里第2事業所とは～

「すずらんの里居宅介護支援事業所(居宅介護支援事業所)」と「すずらんの里ヘルパーステーション(訪問介護事業所)」が同居しています。

## 【居宅介護支援事業所とは】

居宅介護支援事業所には、保険・医療・福祉などの介護に幅広い知識を持つ介護支援専門員(ケアマネジャー)がいます  
介護支援専門員(ケアマネージャー)は、介護に関する各種相談に応じたり、介護を必要とする人が適切なサービスを利用できるよう、本人や家族の要望を伺いながら、介護サービス計画(ケアプラン)の作成や見直しを行います。更には、サービス事業者や施設との連絡調整を行います。

## 【訪問介護とは】

ホームヘルパーが訪問し、食事・排せつなど身体介護や、掃除、洗濯などの生活援助を行います。

○身体介護 食事・入浴・排せつのお世話

衣服の交換などのお手伝い

通院の付き添いなど

○生活援助 部屋の掃除や洗濯

食事の準備や調理

生活必需品の買い物など



すずらんの里第2事業所

住所 八代市本野町2568番地1

Tel 0965-35-1115、Fax 0965-35-1116

## すずらんの里 委員会メンバー紹介



片山源太 福嶋鉄美 山下優花



福田京子 上村優衣 塩崎法子 樋口力



田上陽介 福田秀美 田上賢一 片山明穂



杉野陽一 江上まどか

## 事故・口腔委員会

『事故委員会：環境面や利用者の気持ちを理解し日常の中で危険要因を分析して安心して安全な生活が送れるよう努めます。事故に繋がる危険要因を発見、記録しデータ化する事で起こりうるかもしれない事故を未然に防ぐよう努力していきます。』

『口腔委員会：口腔ケアには大きく分けて口腔の「清潔を中心とするケア」と「機能訓練を中心とするケア」があります。口腔ケアは、単に歯や歯茎のためだけではなく、全身疾患の予防など生命保持・増進に直結したケアでもあるのです。徹底したケアを行うことで、健康の維持と口から食べる楽しみをずっと持ってもらえるように取り組んでいきます。』

広報誌における写真や記事は個人情報保護法に基づき本人およびご家族の承諾のうえ掲載しています。